



五小だより

国立市立国立第五小学校
学校だより

No. 9

平成30年11月30日

「残業代なし」を知らない、60%！？

副校長 関 正 浩

11月の3連休にのんびりとインターネットの記事をあれこれ読んでいたら、こんな記事を見つけました。

『厚生労働省が先月末に発表した「過労死等防止対策白書」。その調査に際して重点業種の一つにあげられたのが、学校の教員であった。また、今年16日に連合総合生活開発研究所（連合総研）が発表した「第36回 勤労者短観」においても、学校の教員の働き方に関する質問項目が特別に設けられている。教員の長時間労働は、いま、教育界内部の問題ではなく、労働者全体が考えるべき課題として、注目を集めている。

（中略）

小中高のいずれかに通う子どもがいる保護者のなかで、公立校教員の「残業代なし」を「知っている」のは39.8%、他方で小中高の子どもがいない労働者において「残業代なし」を「知っている」のは38.4%と、両者の間にほとんど差がない。これは、保護者を小中高別にわけて分析をしても、同様の結果（保護者と保護者ではない者との間にほとんど差がない）が得られる。小中高に通う子どもがいるとしても、教員の労働状況をよく知るようになるというわけではないようだ。朝早くから、先生が校門の前に立っている。夕方以降に学校に電話をすると、先生が対応してくれる。毎晩遅くまで、職員室に明かりがついている。基本的にそれらの風景は、残業代なしの不払い労働を示すものである。・・・』

<内田良 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・准教授 YAHOO ニュースより抜粋>

今、教育の現場では「働き方改革」が大きな問題になっています。国立市でも、今年3月に「国立市立学校における働き方改革推進実施計画」がつくられ、教員を支える人員体制を確保するいくつかの取組がなされています。教材作りや事務作業の手伝いをしてくれる「スクールサポートスタッフ」の配置、担任のほかに保護者や児童との対応を支援する「家庭と子供の支援員」の配置などです。また、タイムカードを導入して勤務時間の正確な把握も始まりました。週当たりの在校時間が60時間を超える教員をゼロにする、という目標を掲げ改革がスタートしたのですが、正直なところ本校ではまだ劇的な変化は感じません。教員の仕事の大半が、子供たちへの指導の評価と準備にあてられているため、単に早く帰れと言われて帰れるはずがありません。ただ、疲れ切った教員に子供たちの指導はできないので、これから継続して知恵を絞り、改革を進めなければなりません。

PTAバレーボール大会 2年連続優勝おめでとうございます！！

11月25日（日）、国立市内の各小中学校のPTAチームが集まり、熱戦が繰り広げられました。そして、五小赤チームが今年も優勝！そして、五小白チームが3位決定戦を制して見事3位になりました。素晴らしいチームワークでした。おめでとうございます！



赤ちゃんが産まれました！

11月11日、津久井先生 男児出産。 11月13日、宇野先生 男児誕生 おめでとうございます！

少人数算数授業

担当 伊三部 優介

今年度は、学び合いを重視し、メンバーをある程度固定して学習を進めています。単に正解の求め方を考えるだけでなく、「この方法で正しいの？」や「どういう風に考えたの？」といった質問を大切に、図で説明したり、式の意味を説明したりする活動を行っています。また、「〇〇くんの考えを使ったらこの場合もできるよ。」といったように、考えが発展していくような学習を心掛けています。「そういうことか」や「なるほど」という言葉に、本人たちより教員の方が心を躍らせているかもしれません。

人権月間について

人権教育推進担当 山田 芽久

〔12月は人権月間です〕

人権教育の大きな目標として「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが様々な場面や状況下で具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動がとれるようになること」があげられています。そこで人権月間では、自分の大切さと他の人の大切さを認めることの大事さを考えながら「人権標語」(4~6年生)の作成などに取り組みます。

ご家庭でもお子さんが普段何気なくしている良いこと、してもらっているありがたいことなどを話題にして、自分や周りの人の大切さについて考える機会をつくっていただければと思います。よろしくお願いいたします。

冬休みの生活について

生活指導主任 土橋 達也

子供たちが楽しみにしている冬休みがもうすぐやってきます。学校では、冬休みに入る前に「健康で楽しい冬休みを過ごすために」(保護者会で配布予定)について指導します。ご家庭でも、特に、次の三点についてご指導ください。

お金の使い方……………子供がどのようにお金を使うかは、ご家庭で話し合っってしっかりとルールを決めてください。

交通ルールを守る……自転車の乗り方、道路の横断、ドライバーとのアイコンタクトに気を付けるようにご指導ください。

帰りの時刻を決める…夕暮れが早い季節です。帰る時刻や出かける場所も確認しておくとうよいと思います。

14日間の冬休みが充実した日々となるように、子供たちとたくさんお話をしてお過ごしていただきたいと思ひます。

3学期の始業式に、元気な顔の子供たちと会えるのを楽しみにしています。



清掃週間について

担当 松田 晴海

12月3日(月)~7日(金)は、清掃週間です。清掃週間では、整美委員会を中心にすすんで掃除に取り組める企画を考えました。学年ごとに掃除のめあてを設定し、整美委員会が達成具合をチェックしてまわります。今学期は、各クラスに整美委員会で作成したすごろくを配布します。めあての達成具合によってコマが進み、一週間でゴールを目指します。

日頃の掃除も振り返りながら、ピカピカな五小を目指して、全校で取り組んでいきます。

たてわり交流②お弁当編

担当 岩田 耕平

5月から始まったたてわり交流。それぞれの班の6年生のリーダーが事前に考えた遊びを通して、1~6年生が一緒に楽しく遊んでいます。

さて、12月の活動はお弁当を持って、ランチ交流を行います。4校時にそれぞれの班で遊び、お弁当を食べて下校します。保護者の皆様には、**お弁当の準備のご協力**をよろしくお願いいたします。

21日の交流の時間予定】

11:25~11:50 交流活動 (遊び)
11:50~12:20 ランチ交流 (各活動教室)
12:20~12:30 ごちそうさま さようなら
12:40 下校完了

※飲み物はお茶か水(ゼリーやお菓子等不可)

12月行事予定

- 3日(月) 清掃週間始
保護者会(4・5・6年、つくし)
 - 5日(水) 全校朝会
 - 7日(金) 清掃活動終
 - 10日(月) 委員会活動
 - 12日(水) 児童集会
 - 19日(水) ユニセフ集会
- ※避難訓練は、『予告なし』で行います。

生活目標 学校をきれいにしよう

- 20日(木) 給食終 PUT
 - 21日(金) 4時間授業 たてわり交流(お弁当)
安全指導日
 - 25日(火) 終業式
 - 26日(水) 冬季休業始
- 《3学期》
1月8日(火) 始業式

